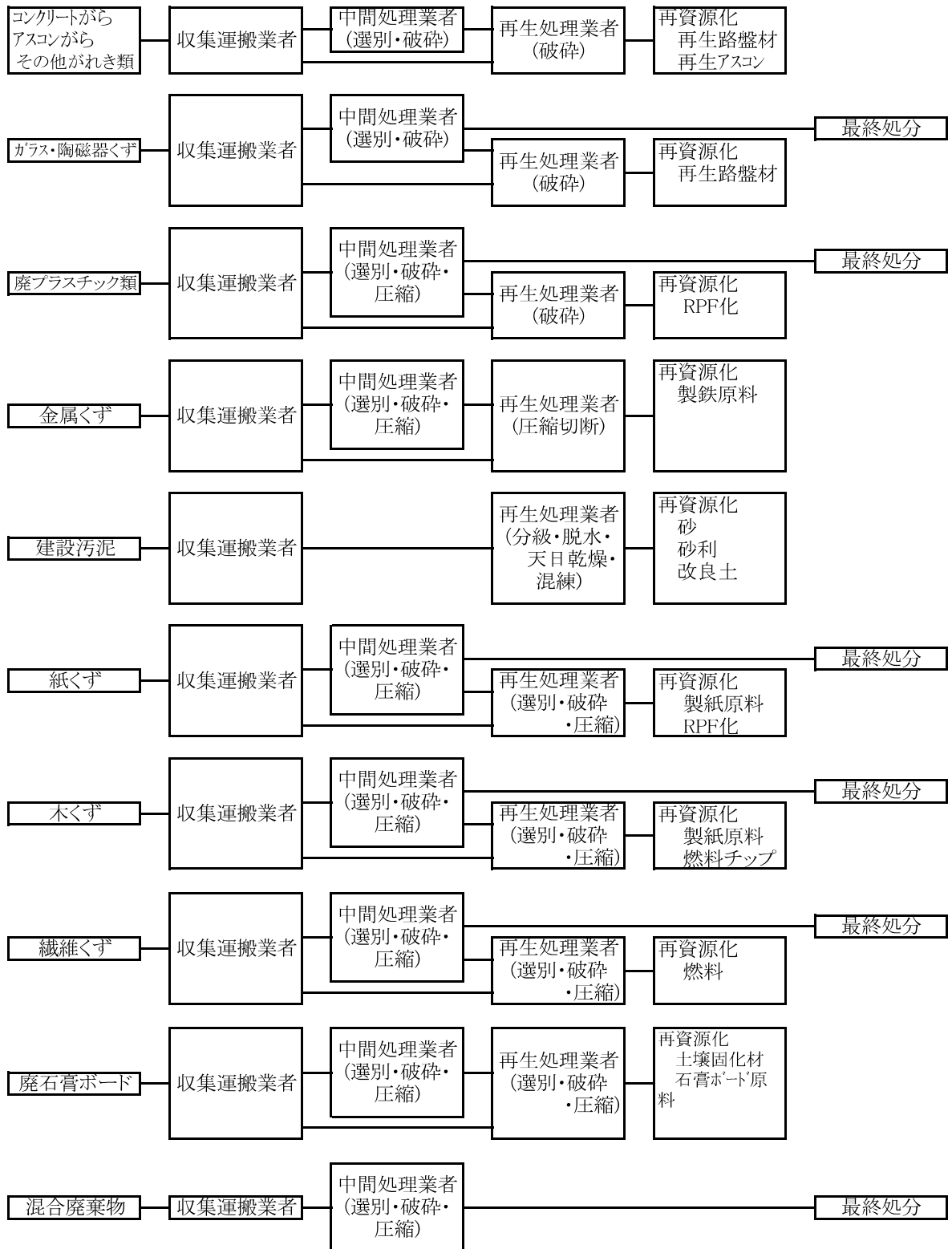


産業廃棄物処理計画書	
2025年6月16日	
岐阜市長 殿	
<div>環指(廃) 第30-23号 -7.6.16 岐阜市役所</div>	提出者 住所 岐阜市茂地214番地 氏名 岐阜北建設 株式会社 代表取締役 森 惇郎 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 058-229-1300
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業所の名称	岐阜北建設 株式会社
事業場の所在地	岐阜市茂地214番地
計画期間	令和 7年 4月 1日 から 令和 8年 3月 31日 まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	総合建設業
② 事業の規模	1,104百万円
③ 従業員数	31名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	【別紙のとおり】

(別紙)

【産業廃棄物の一連の工程】



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項 (管理体制)									
<div><div><div>廃棄物管理責任者</div><div>工事部</div><div>工事課</div><div>作業所</div></div><div><ul style="list-style-type: none">・廃棄物の適正処理の指導・委託先処理業者の現地確認<ul style="list-style-type: none">【産業廃棄物管理責任者】<ul style="list-style-type: none">・廃棄物管理の責任者・廃棄物処理計画の作成責任者・監督官庁への各種報告【作業所長】<ul style="list-style-type: none">・作業所における廃棄物管理責任者・廃棄物処理計画、再生利用計画の作成・委託業者の選定、委託契約の締結・産業廃棄物管理票の交付・管理</div></div>									
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項									
① 現 状	【前年度(令和6年度)実績】								
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	その他 がれき類	ガラス・陶磁器 くず	廃プラスチック類	金属くず	混合(安定型 のみ)	石綿含有 (安定型)
	排 出 量	219.00 t	682.57 t	1.46 t	0.00 t	11.55 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	紙くず	木くず	繊維くず	廃石膏ボード	混合(管理型 含む)	石綿含有 (管理型)	
	排 出 量	0.00 t	1.50 t	21.89 t	0.00 t	0.00 t	1.40 t	0.00 t	
(これまでに実施した取組) ・施工方法の改善									
② 計 画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	その他 がれき類	ガラス・陶磁器 くず	廃プラスチック類	金属くず	混合(安定型 のみ)	石綿含有 (安定型)
	排 出 量	208.00 t	648.00 t	1.00 t	0.00 t	10.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	紙くず	木くず	繊維くず	廃石膏ボード	混合(管理型 含む)	石綿含有 (管理型)	
	排 出 量	0.00 t	1.42 t	20.00 t	0.00 t	0.00 t	1.33 t	0.00 t	
(今後実施する予定の取組) 産業廃棄物の分別の徹底及び再生材利用									
産業廃棄物の分別に関する事項									
① 現 状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・コンクリートがら、アスファルトがら、木くず、金属くずは分別するとともに、他の廃棄物が混入しないように保管を実施。								
② 計 画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・廃プラスチック、紙くずについても可能な限り分別に努める。								

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項									
① 現 状	【前年度(令和6年度)実績】								
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	その他 がれき類	ガラス・陶磁器 くず	廃プラスチック類	金属くず	混合(安定型 のみ)	石綿含有 (安定型)
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	紙くず	木くず	繊維くず	廃石膏ボード	混合(管理型 含む)	石綿含有 (管理型)	
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
(これまでに実施した取組)									
・実施していない									
② 計 画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	その他 がれき類	ガラス・陶磁器 くず	廃プラスチック類	金属くず	混合(安定型 のみ)	石綿含有 (安定型)
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	紙くず	木くず	繊維くず	廃石膏ボード	混合(管理型 含む)	石綿含有 (管理型)	
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
(今後実施する予定の取組)									
・実施予定なし									
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項									
① 現 状	【前年度(令和6年度)実績】								
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	その他 がれき類	ガラス・陶磁器 くず	廃プラスチック類	金属くず	混合(安定型 のみ)	石綿含有 (安定型)
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	紙くず	木くず	繊維くず	廃石膏ボード	混合(管理型 含む)	石綿含有 (管理型)	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
(これまでに実施した取組)									
・実施していない									
② 計 画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	その他 がれき類	ガラス・陶磁器 くず	廃プラスチック類	金属くず	混合(安定型 のみ)	石綿含有 (安定型)
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	紙くず	木くず	繊維くず	廃石膏ボード	混合(管理型 含む)	石綿含有 (管理型)	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
(今後実施する予定の取組)									
・実施予定なし									

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項									
① 現 状	【前年度(令和6年度)実績】								
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	その他 がれき類	ガラス・陶磁器 くず	廃プラスチック類	金属くず	混合(安定型 のみ)	石綿含有 (安定型)
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	紙くず	木くず	繊維くず	廃石膏ボード	混合(管理型 含む)	石綿含有 (管理型)	
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
(これまでに実施した取組)									
・実施していない									
② 計 画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	その他 がれき類	ガラス・陶磁器 くず	廃プラスチック類	金属くず	混合(安定型 のみ)	石綿含有 (安定型)
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	紙くず	木くず	繊維くず	廃石膏ボード	混合(管理型 含む)	石綿含有 (管理型)	
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
(今後実施する予定の取組)									
・実施予定なし									
産業廃棄物の処理の委託に関する事項									
① 現 状	【前年度(令和6年度)実績】								
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	その他 がれき類	ガラス・陶磁器 くず	廃プラスチック類	金属くず	混合(安定型 のみ)	石綿含有 (安定型)
	全処理委託量	219 t	682.57 t	1.46 t	0.00 t	11.55 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	再生利用業者 への処理委託量	219 t	682.57 t	1.46 t	0.00 t	11.55 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者 への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者 以外の熱回収業者 への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	紙くず	木くず	繊維くず	廃石膏ボード	混合(管理型 含む)	石綿含有 (管理型)	
	全処理委託量	0.00 t	1.50 t	21.89 t	0.00 t	0.00 t	1.40 t	0.00 t	
	優良認定処理業者 への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
	再生利用業者 への処理委託量	0.00 t	1.50 t	21.89 t	0.00 t	0.00 t	1.40 t	0.00 t	
	認定熱回収業者 への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
	認定熱回収業者 以外の熱回収業者 への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
	(これまでに実施した取組)								
	・委託基準に従い産業廃棄物を委託できる業者を選択し書面による契約を実施。								

【目標】									
②計画	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	その他がれき類	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	混合(安定型のみ)	石綿含有(安定型)
	全処理委託量	208.00 t	648.00 t	1.00 t	0.00 t	10.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	再生利用業者への処理委託量	208.00 t	648.00 t	1.00 t	0.00 t	10.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の熱回収業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	紙くず*	木くず*	繊維くず*	廃石膏ボード*	混合(管理型含む)	石綿含有(管理型)	
	全処理委託量	0.00 t	1.42 t	20.00 t	0.00 t	0.00 t	1.33 t	0.00 t	
	優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
	再生利用業者への処理委託量	0.00 t	1.42 t	20.00 t	0.00 t	0.00 t	1.33 t	0.00 t	
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
	認定熱回収業者以外の熱回収業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
(今後実施する予定の取組)									
・委託先処分業者の現地確認の実施。									

※事務処理欄

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
令和 6年 4月 1日 から 令和 7年 3月 31日 まで
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3種類以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの記入欄に記入すべき事項がないときは、「－」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。